



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年11月8日

上場会社名 六甲バター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2266 URL http://www.qbb.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 宏和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 福山 厚 TEL (078)231-4681
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の業績 (2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	38,869	2.1	1,892	△39.0	1,854	△40.4	904	△57.6
2018年12月期第3四半期	38,073	7.3	3,101	△18.0	3,113	△17.5	2,130	△17.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	46.42	—
2018年12月期第3四半期	109.35	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	55,474	27,048	48.8
2018年12月期	47,132	26,642	56.5

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 27,048百万円 2018年12月期 26,642百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、前事業年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年12月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2019年12月期の業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,300	5.0	2,460	△43.6	2,520	△41.7	1,410	△52.0	72.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期3Q	21,452,125株	2018年12月期	21,452,125株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	1,968,044株	2018年12月期	1,967,953株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期3Q	19,484,124株	2018年12月期3Q	19,484,349株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年12月期 第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出減速や設備投資意欲の低下が続くなか、消費税率引き上げによる消費減退の懸念に加えて、米中貿易摩擦の激化や英国の欧州連合離脱問題を巡り、世界的な景気減速への懸念が高まり、景気の先行きは不透明感が一層強まる状況となりました。

食品業界におきましては、健康志向の高まりなど、食へのニーズが多様化し簡便調理品や健康訴求品の市場が拡大する一方で、人手不足による人件費の増加や物流費の高騰に加え原材料価格が上昇し、厳しい環境となりました。

当社の主力分野であるチーズ業界におきましては、国内の生乳生産量の減少傾向が続いていることから国産原料チーズ価格は高い水準であることに加えて、国際的な乳製品需要の高まりにより輸入原料チーズ価格も上昇し、調達環境としては厳しいものとなりました。

このような市場環境のもと、食品メーカーとして最も基本である食の安全・安心の確保を最重点とし、品質管理体制のさらなる強化、販売の促進、新製品の開発、生産効率の向上等に引き続き努めました。

今秋の新製品としては、チーズ部門において「プレミアムベビーチーズ トリュフ入り」、「チーズデザート 青森県産シャキシャキふじりんご6P」を発売いたしました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、チーズ製品の販売が好調に推移したことから、売上高は388億6千9百万円(前年同四半期比102.1%)、営業利益は18億9千2百万円(前年同四半期比61.0%)、経常利益は18億5千4百万円(前年同四半期比59.6%)となり、四半期純利益は9億4百万円(前年同四半期比42.4%)となりました。売上高の内訳はチーズ部門が370億5千万円(前年同四半期比101.7%)、チョコレート部門が10億6千7百万円(前年同四半期比115.3%)、ナッツ部門が6億4千3百万円(前年同四半期比101.2%)、その他部門が1億8百万円(前年同四半期比121.3%)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産は、有形固定資産が68億2千6百万円、未収消費税等が15億3千1百万円、商品及び製品が8億8千3百万円増加し、売掛金が18億4千9百万円、現金及び預金が1億8千4百万円減少したこと等により、前事業年度末と比較し83億4千1百万円増加し、554億7千4百万円となりました。また、負債は、短期借入金が70億円、未払金が14億9千7百万円、未払費用が3億9千4百万円増加したこと等により、前事業年度末と比較し79億3千6百万円増加し、284億2千6百万円となりました。純資産は、四半期純利益の計上等により、前事業年度末と比較し4億5百万円増加し、270億4千8百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績が想定範囲内の進捗であるため、現時点では2019年2月8日発表のままとし、業績見通し等に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,864,854	4,680,753
電子記録債権	217,289	213,532
売掛金	12,176,300	10,326,640
商品及び製品	2,111,930	2,995,090
仕掛品	90,979	116,459
原材料	1,593,252	1,898,178
前払費用	41,670	56,360
未収入金	25,049	75,850
未収消費税等	—	1,531,376
短期貸付金	2,302	2,133
その他	71,803	58,223
貸倒引当金	△17,000	△1,300
流動資産合計	21,178,433	21,953,300
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,184,027	18,205,512
減価償却累計額	△3,701,493	△4,077,835
建物(純額)	1,482,533	14,127,676
構築物	398,777	892,054
減価償却累計額	△356,955	△385,984
構築物(純額)	41,822	506,070
機械及び装置	12,311,543	20,772,314
減価償却累計額	△10,267,187	△11,232,764
機械及び装置(純額)	2,044,355	9,539,549
車両運搬具	106,642	112,032
減価償却累計額	△96,473	△95,026
車両運搬具(純額)	10,169	17,005
工具、器具及び備品	588,483	763,878
減価償却累計額	△541,224	△574,484
工具、器具及び備品(純額)	47,259	189,394
土地	3,710,268	3,710,268
建設仮勘定	14,514,721	587,555
有形固定資産合計	21,851,130	28,677,520
無形固定資産		
電話加入権	11,091	11,091
商標権	4,315	3,853
諸施設利用権	—	9,575
ソフトウェア	237,532	257,183
ソフトウェア仮勘定	49,619	—
無形固定資産合計	302,559	281,703

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,253,289	1,253,236
関係会社株式	1,062,037	1,326,310
従業員に対する長期貸付金	2,926	3,168
長期預金	110,000	—
破産更生債権等	—	6,807
長期前払費用	6,273	26,743
前払年金費用	958,721	1,000,949
繰延税金資産	299,225	843,491
その他	123,553	123,264
貸倒引当金	△15,301	△22,108
投資その他の資産合計	3,800,726	4,561,862
固定資産合計	25,954,416	33,521,087
資産合計	47,132,849	55,474,387
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,222	—
電子記録債務	75,413	66,806
買掛金	4,366,737	4,016,434
短期借入金	9,000,000	16,000,000
リース債務	1,453	1,451
未払金	332,488	1,829,547
未払法人税等	679,365	310,974
未払消費税等	86,937	—
未払費用	4,320,215	4,714,374
預り金	151,863	13,557
設備関係支払手形	5,940	—
設備関係電子記録債務	4,536	86,871
株主優待引当金	6,600	—
役員賞与引当金	66,000	—
その他	12,860	20,471
流動負債合計	19,112,633	27,060,490
固定負債		
リース債務	3,274	2,187
退職給付引当金	1,102,641	1,092,188
長期未払金	257,577	257,577
その他	13,769	13,769
固定負債合計	1,377,263	1,365,723
負債合計	20,489,896	28,426,213

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,843,203	2,843,203
資本剰余金		
資本準備金	800,000	800,000
その他資本剰余金	1,722,860	1,722,860
資本剰余金合計	2,522,860	2,522,860
利益剰余金		
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	86,891	86,891
別途積立金	18,100,000	19,100,000
繰越利益剰余金	4,824,302	4,241,632
利益剰余金合計	23,011,194	23,428,524
自己株式	△2,315,742	△2,315,921
株主資本合計	26,061,515	26,478,667
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	583,500	581,795
繰延ヘッジ損益	△2,063	△12,288
評価・換算差額等合計	581,436	569,506
純資産合計	26,642,952	27,048,174
負債純資産合計	47,132,849	55,474,387

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	38,073,225	38,869,551
売上原価	21,082,848	22,565,505
売上総利益	16,990,376	16,304,045
販売費及び一般管理費	13,889,268	14,411,524
営業利益	3,101,108	1,892,521
営業外収益		
受取利息	5,449	8,232
受取配当金	16,156	16,844
為替差益	6,991	—
収入貸貸料	18,450	18,450
資材売却益	7,608	6,310
償却債権取立益	5,823	—
その他	9,102	12,873
営業外収益合計	69,582	62,710
営業外費用		
支払利息	8,312	19,664
為替差損	—	16,962
支払手数料	1,000	1,000
貸貸資産費用	2,542	2,503
関係会社支援費用	43,945	54,840
その他	1,417	5,959
営業外費用合計	57,218	100,929
経常利益	3,113,471	1,854,302
特別利益		
固定資産売却益	111	—
特別利益合計	111	—
特別損失		
固定資産廃棄損	10,898	14,926
減損損失	—	24,841
工場移転費用	—	480,711
特別損失合計	10,898	520,479
税引前四半期純利益	3,102,684	1,333,823
法人税、住民税及び事業税	1,326,000	968,000
法人税等調整額	△353,978	△538,610
法人税等合計	972,021	429,389
四半期純利益	2,130,663	904,434

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。